

CAIスクールREPORT

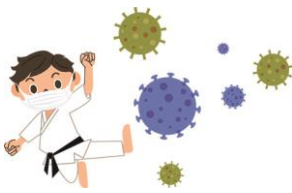
Gakken

学研CAIスクール 加古川校 TEL.079-454-1447

今年は、コロナウイルス感染拡大の影響で、いつもとはちがった夏休みになりそうですね。夏休みが短縮されたり、部活動が制限されたりと、不自由なことがあります。計画を立てて有意義に過ごしましょう。

(写真 ニンゲル/PIXTA)


 だれでも
分かる

 教育情報
&
ニュース


(イラスト Yoshi/PIXTA)

来年度の公立高校入試 出題範囲は縮小？ 変わらず？

先月号でもお伝えしましたが、文部科学省は、来年度の高校入試について、新型コロナウイルス感染拡大で休校が長期化したことによる学習の遅れをふまえて、受験生が不利にならないように出題範囲を工夫するなどの配慮を求める通知を全国の教育委員会に出しました。

その通達を受けて、各都道府県の教育委員会から、来年度の公立高校入試の方針について発表が順次出されています。出題範囲については、東京都や千葉県、新潟県、熊本県などが出題範囲を縮小、静岡県、福井県などが例年通り出題範囲を変えないと発表しています。例えば、東京都は、「中学1、2年生の学習内容に加え、各教科における中学3年生の1年間の学習内容のうち、おおむね7か月程度で学習可能な分量」を出題範囲とするとし、具体的な内容も発表しています。各都道府県で方針が分かれるので、中学3年生のみなさんは自分の自治体ではどうなるのかを教育委員会のホームページや学校の先生に確認しましょう。そして夏休みを利用してしっかり対策を立てましょう。

「夏の高校野球」代替試合決定

コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、中学校・高校の部活動の自粛や、大会の中止が相次いでいます。

今年は、甲子園での春・夏センバツ高校大会の中止が決定しましたが、日本高野連が大会の代替試合として、「2020年甲子園高校野球交流試合(仮称)」を甲子園球場で開催することを発表しました。春のセンバツに出場予定だった32校を招待し、8月に対抗試合各1試合を行う予定です。ほかの競技も、なんらかの形で試合ができるといいですね。



▲甲子園球場 (jyapa/PIXTA)

レジ袋 7月から有料に

全国の小売店で、7月1日からレジ袋の有料化が義務付けられます。一部のスーパーでは、すでにレジ袋が有料となっています。大手コンビニエンスストアでも有料化すると発表されました。デパートなどでも有料化したり、紙袋に切り替えたりしています。

今回の有料化は、昨年末に決まった「容器包装リサイクル法」の改正により、小売店を対象にプラスチック製レジ袋を原則有料にすることとなったために行われます。政府はレジ袋を有料化することで、マイバッグを使った買い物を促進し、海のプラスチックごみ問題などの解決に結び付けたいと考えています。みなさんもこれを機に本当にレジ袋が必要か、生活スタイルを見直してみましよう。

効果的な

定期テストの勉強の進め方

もうすぐ多くの学校で定期テストが始まります。定期テストは成績に直結するので、よい結果を出すことがとても大切です。今月は、テスト勉強の進め方を見直して、テストにいかせるようにしましょう。

(イラスト ケイゴ・K/PIXTA)

① 毎日の勉強が、テスト対策の第一歩

出題範囲が広く、どんな問題が出るのかわからないのが定期テスト。そんな定期テストで結果を出すためには、普段から授業での学習内容を理解しておくことが大切です。学校で習ったことは、その日のうちに復習しておくのが理想です。間違えた問題はくり返し解き直して、確実に内容を自分の中に定着させておくことが、テスト対策の第一歩となるのです。



② テストの目標を設定しよう

テスト勉強を始める前に、まずは目標を決めましょう。目標を決めることで、それを達成するために努力しようという気持ちが生まれます。目標は具体的に、そして少し高めに設定しましょう。例えば、「学年・クラスの上位10位に入る!」「数学で85点以上取る!」のように具体的な数字を出して考えます。または「〇〇さんよりも、英語で上の点数を取る!」のようにライバルを想定して競うように考えてもよいかもしれません。

そして、目標を家族に宣言したり、目につくところに目標を書いた紙を貼っておいたりすることで、「達成するぞ!」という気持ちがたかまるので、試してみましょう。

③ テスト勉強の計画を立てよう

テスト勉強は、テストの約2週間前から始めましょう。勉強に取りかかる前に、テストの日から逆算して、テスト勉強の計画表を作りましょう。計画表には、「いつ・どの教科を・何ページ勉強するか」を具体的に書きます。ただし、勉強の進み具合や体調の関係によって途中で計画がずれることもあるので、ときどき計画表を見直して修正しながら進めていくようにしましょう。

テスト勉強の計画を立てるときのポイントは、次の3つです。

- ・ 出題範囲の広い教科や、苦手な教科は早めに勉強を始める。
- ・ テスト範囲に該当する問題集やプリントは繰り返し解いて、力をつける。
- ・ テスト前日は、暗記事項を最優先する。特に寝る前に覚えたものは、眠っている間に記憶が定着しやすいという研究結果も出ているので、積極的に取り入れましょう。



テストを受けるときは、次のことを心がけよう!

- ・ いきなり解かずに、問題数、問題の難しさを確認する
- ・ 解けそうな問題から始めて、易しい問題は落とさない

